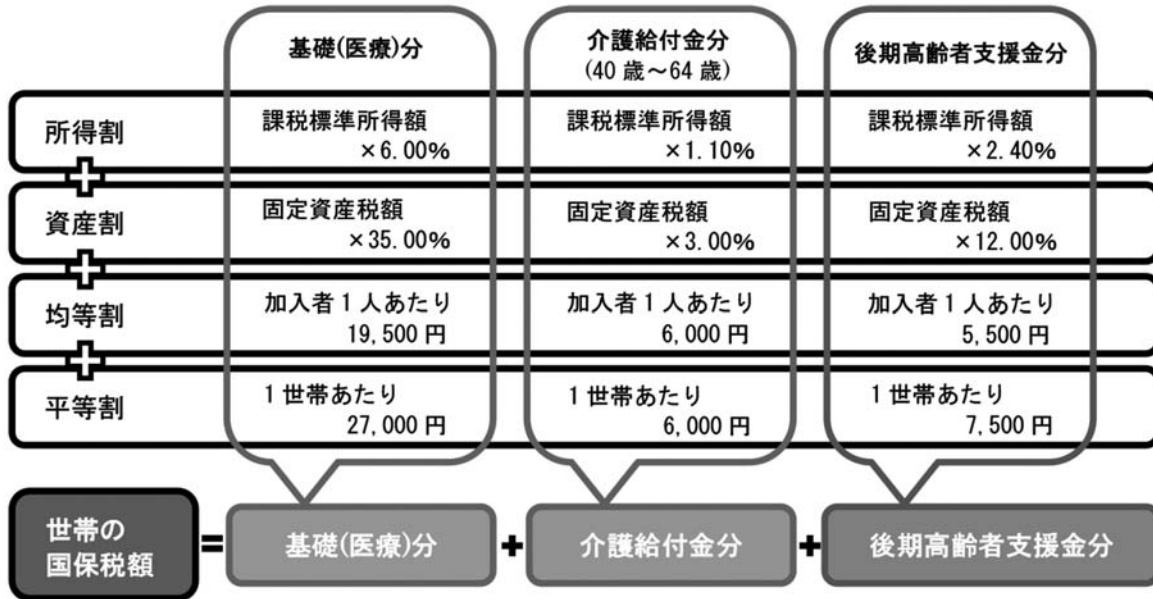


国民健康保険税改正のお知らせ

国民健康保険法施行令の改正に合わせ、日高町においても国民健康保険税(国保税)が改正されました。

●国保税の算出方法

国保税は「基礎(医療)分」、「介護給付金分」、「後期高齢者支援金分」の3区分で構成され、各区分の合計が国保税額となっています。これらは、国保制度の加入世帯の合計所得、固定資産税額、加入者数などを基に算出します。



●改正の概要

今回の改正の要点は、「基礎課税額の限度額の引き上げ」と「軽減制度の対象者の拡大」です。

①基礎課税額の限度額の引き上げ

国保税を構成する3区分のうち、基礎(医療)分の限度額を3万円引き上げました。

区分	改正前	改正後	引き上げ額
基礎(医療)分	58万円	61万円	3万円
介護給付金分	16万円	16万円	据え置き
後期高齢者支援金分	19万円	19万円	据え置き
合計限度額	93万円	96万円	3万円

②軽減制度の対象者の拡大

国保税額算定の基礎となる世帯の合計所得が一定の基準以下の場合、所得に応じて均等割と平等割が7割、5割、2割の割合で軽減されます。

今回の改正では、このうち5割と2割の軽減を判断する基準額を見直し、対象となる範囲を拡大しました。

軽減の割合	基準額	
	改正前	改正後
7割軽減	33万円	33万円(据え置き)
5割軽減	33万円 + 27万5千円 × 被保険者数	33万円 + 28万円 × 被保険者数
2割軽減	33万円 + 50万円 × 被保険者数	33万円 + 51万円 × 被保険者数

●お問い合わせ先

日高町役場 税務課 課税グループ

電話 01456-2-6184

日高総合支所 地域住民課 総務・税務・住民グループ

電話 01457-6-2001

気象災害から身を守るために気象台からのお知らせです

平成26年に広島市で発生した土砂災害や、平成27年の関東・東北豪雨があり、道内においても平成28年には相次いで接近・上陸した台風等の大雨により各地で土砂災害、洪水害、浸水害など、大雨による災害に見舞われました。

このため、気象庁では、大雨などによる災害をさらに減らす取り組みとして、平成29年から新たな情報を提供しています。

1. 「警報級の可能性」(気象庁ホームページで公開中)

台風の接近時など、現在はさほど雨や風などが強くなくても、5日先までに警報を発表するような悪天が予測される場合には、警報発表の可能性を「高」と「中」の2段階に分けて発表します。

また、色分けした図表を用いて一目で分かるようにしました。(図1)

いつ警報等が発表されてもスムーズに行動できるよう、あらかじめ心構えを高めておいていただくことが大切です。

警報級の可能性を見た防災担当の方で、「心構えを持つことができた。」「危機感を持つことができた。」「夜間でもすぐに職員が参集できるようにした。」「夜間の登庁方法を考えておくことができた。」との感想を持たれた方がいらっしゃいました。

平成〇〇年10月4日17時00分 ××地方気象台発表

××県の警報級の可能性

南部では、5日までの期間内に、大雨、暴風、波浪警報を発表する可能性が高い。

種別	警報級の可能性									
	4日		5日				6日	7日	8日	9日
	明け方まで 18-6	朝～夜遅く 6-24								
大雨	[高]	[高]							[中]	
大雪	—	—							—	
暴風(暴風雪)	[高]	[高]							—	
波浪	[高]	[高]							—	

[高]:警報発表中、又は、警報を発表するような現象発生の可能性が高い状況。

[中]:[高]ほど可能性は高くないが、警報を発表するような現象発生可能性がある状況。

図1 5日先までの警報級の可能性を色分けした図表

2. 「危険度を色分けした時系列」(気象庁ホームページで公開中)

これまでは文章のみで発表されていた気象警報・注意報を、一目で分かるように、危険度を時間ごとに色分けした図表で示しました。

例えば、図2のように注意報は黄色、警報は赤、特別警報は紫など危険度が高まる時間帯を視覚的に分かりやすくしています。

※ホームページではカラーとなっています。

また、警報に切り替える可能性が高い注意報についても、通常の注意報と視覚的に区別できる表示にしています。

これにより、気象警報・注意報で発表する危険度や切迫度が視覚的に分かり、自分の住んでいる地域に迫る危険の詳細を素早く把握できます。

これらの情報をご利用いただき、安全確保のための早めの行動をお願いします。

△△市 発表中の 警報・注意報等の種別	今後の推移(■特別警報級 ■警報級 ■注意報級)										備考・ 関連する現象
	4日			5日							
	15-18	18-21	21-24	0-3	3-6	6-9	9-12	12-15	15-18		
大雨 (1時間最大雨量 (37)) (浸水害) (土砂災害)	40	50	70	110	110	70	50	30	30		以後も注意報級 浸水警戒
											以後も警報級 土砂災害警戒
											以後も注意報級 冠水
暴風 (風向 風速 (5秒・ メートル) 海上)	10	15	20	50	50	30	18	15	12		以後も注意報級
	10	15	20	50	50	30	20	15	15		以後も注意報級
波浪	波高(メートル)	4.0	6.0	8.0	11.0	11.0	6.0	6.0	4.0	3.0	うねり
高潮	潮位(メートル)	0.7	0.7	1.5	4.0	4.0	3.0	2.0	1.5		ピークは5日3時頃
雷											竜巻

【各種別についての凡例】

- : 特別警報
- : 警報
- : 注意報
- : 今後特別警報に切り替える可能性が高い警報
- : 今後特別警報に切り替える可能性が高い注意報
- : 今後警報に切り替える可能性が高い注意報

図2 危険度が高まる時間帯を時系列に色分けした図表

【お問い合わせ先】 室蘭地方気象台 電話 (0143) 22-4249